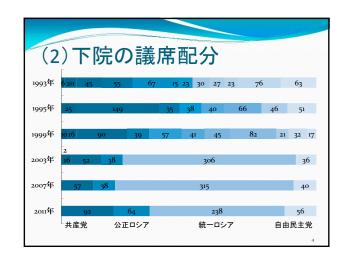


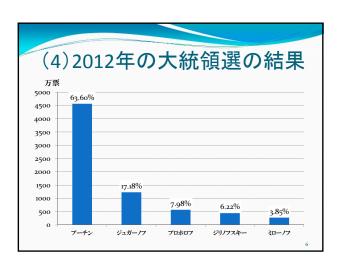
1. ロシアの議会選挙と 大統領選挙の結果

(1)ロシア連邦議会の構造

- ロシアの連邦議会は、上院(連邦会議)と下院(国家会議)からなる 2院制議会。
- 上院はロシア連邦の各連邦構成主体から2名ずつ代表が派遣され る(派遣される代表の選出方法は地方に一任)ため、選挙は実施 しない。
- しない。
 連邦構成主体とは、連邦制を採用しているロシア連邦を構成する行政単位のことで、ロア連邦は、21共和国、GJIK (1地方)と流け場合もある)、46 州、連邦的意義を有する市 (モメグワ市・ナックト・ペテトブルケ市)、16 市局州(ユダヤ人自治州)、4自治管区の合計ら連邦構成主体からなる。下院の選挙制度は、第1同選挙(1993年12月)から第4回選挙(2003年12月)までは小選挙区制(225議席)・4全国一区政党名簿式比例代表制(225議席)で、第5回選挙からは全議席を全国一区政党名簿式比例代表制(251議席)で選出。
- 下院の任期は、第1期(1993年12月選出)は2年、第2期(1995年12月 選出)~第5期(2007年選出)までは4年、第6期(2011年12月選出) からは5年となった。



(3)過去の大統領選挙結果 当選者名 投票率(%) 得票率(%) 投票日 1991年6月12日 エリツィン 35.28 1996年6月16日 69.67 1996年7月3日 68.79 53.83 2000年3月26日 68.74 プーチン 2004年3月14日 **メ**ドヴェージェフ 2008年3月2日 69.81 70.28 2012年3月4日 **プーチン** 65.34 63.60 注:1996年7月3日は上位2名による決選投票である。



(5)投票手続

- 投票用紙の厳正な交付手続 身分証明書による選挙人の本人確認 選挙人による受領署名
- 登録抹消証明書の交付による任意の投票所での投票 不正交付による重複投票の可能性はあるが非効率的 利用者数は増加傾向にあるが少ない。 (国家会議選1.91%; 大統領選2.23%)
- 移動投票箱
 誘導・代理投票の可能性はあるが利用者は多くない。 (6.62%; 8.22%)
- 国家会議選挙では、議席増やすためには136,308票が必要 選挙人の重複投票では議席増にはつながらない。

2. 国際選挙監視員制度

選挙監視

- ロシアの選挙法では、選挙「監視」員制度が定められている。
 - 日本語の「監視」は意味が強すぎ、「監視員」にあたる言葉は英語ではobserverであるから、日本語の「立会人」が正しい。
- ロシアの選挙監視員は政党代理人や候補者代理人のほか、国際選挙監視員も含んでいる。
- 日本政府は、ロシアの議会選挙や大統領選挙に、国際 選挙監視員を派遣している数少ない国の一つ。欧米諸 国はロシアに国際選挙監視員を派遣していない。

3. ロシアの「不正」選挙報道 選挙には不正はつきものだが

(1)「不正」報道-1

2011年12月6日、「ロイター」は、「ロシア与党が得票水増しか、『最も 不正に充ちた選挙』の声も」という見出しで、以下のような記事を配信した。なお、丸数字は上野による。

①プーチン首相率いる与党「統一ロシア」が過半数となる238議席を獲得したロシアの下院選(定 数450)で、与党が得票の水増しを試みた不正行為があったとの報告が相次いでいる。

図キスクワ南方トゥーラで投開票を担当した共産党員のオルガ・ラ プレバさんは、投票が実施された4日に外出しようとしたところ、家 のドアが開かないように細工されていたことに気が付いた。親戚に ドアをこじ開けてもらい投票所に向かうことができたものの、ラザレ バさんは、他の選挙管理委員がラザレバさんの到着前に統一ロシ アへの票を不正に投じようとして、ドアに細工をしたと考えている。 ③ラザレバさんは1990年から選挙管理委員を務めているが、「今 回の選挙では前例のない不正行為があった」と指摘。同様に投票 所への到着の妨害などを受けた共産党員が他にも4人いると述べ た。

つづき

④ラザレバさんが担当した投票所では不正行為は確認されなかったが、トゥーラの共産党幹部は、明らかに同一人物によって書かれた票が50~60も確認された投票所があったと明らかにした。

る。 得票率が約20%となった共産党のジュガーノフ委員長は、今回の下院選は1991年のソビエト連邦崩壊後、最も不正に満ちた選挙だったと批判。共産党は、中央選挙管理委員会が発表した結果を上回る票を実際には得ていたと主張し、法的措置も辞さない構えも示した。また自由民主党も選挙で不正行為があったとしている。

⑧中央選挙管理委員会の集計によると、統一ロシアは今回の選挙で、 過半数は維持したものの、現有の315から238に大幅に議席を減らし、 国民の「ブーチン体制」への不満や飽きが浮き彫りになった。

突っ込みどころ満載の2011年12月6日付「ロイター」電

- ①で「与党が得票の水増しを試みた不正行為があったとの報告が 相次いでいる」とあるが、具体的な事例が示されていない。
- ②については「家のドアが開かない」こと以外はラザレバさんの推測に過ぎない。
- (型ではない。 ④で「ラザレバさんが担当した投票所では不正行為は確認されなかった」とあるから、③でラザレバさんが「今回の選挙では前例のない不正行為があった」と指摘していることはラザレバさん自身の経験ではなく伝聞情報に過ぎない。
- ヒラ党員らしいラザレバさんは、②で「共産党員のオルガ・ラザレバさん」とフルネームなのに(父称はないが)、④の「トゥーラの共産党幹部」はなぜ匿名なのか?
- ④で「トゥーラの共産党幹部は、明らかに同一人物によって書かれた票が50~60も確認された投票所があったと明らかにした」とあるが、投票用紙は1ヵ所チェック印があるだけなのに、どうして同一人物によって書かれたことがわかったのか?

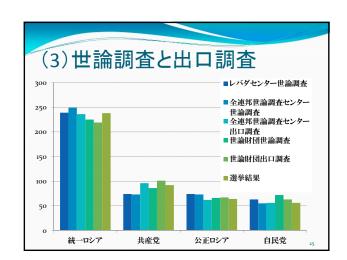
(2)「不正」報道-2

12月18日付『日本経済新聞』朝刊10面の社説

「①投票前から投票用紙が入っている投票箱、②バスに乗って 次々と投票所めぐりをする奇妙な一団、③後から消せるペンば かりが置かれた投票所、④脇にぽっかりと隙間の空いた投票箱、 ⑤投票所のロッカーに隠されていた投票用紙の東・・・・・」(丸数 字は上野による)

- ①は、投票開始前の開所時に投函されることになっている期日前投票による投票用紙ではないのか?
- る投票用紙ではないのか? ②は、複数の投票所で投票をおこなう重複投票(メリーゴーラウンド方式) を集団でおこなっていることをにおわせるが、写真付き身分証明書で本人 確認をして選挙人台帳と照合し、投票用紙の交付に際して受額確認署も までさせているところで、集団での重複投票とで可能か? 可能だとしても 50人の選挙人がいか所の投票所を回って重複投票しても450票しか偽造 できず、重複投票は対象率が悪すぎる。というのは、200年の下院建の場合、 i議席あたり13万6,308票が必要だから、重複投票で100万票単位の偽造を するとすれば、何十万人もの選挙人を重複投票に動員しなければならず、 秘密の保持とできないし、選挙があからさまな茶番となってしまい、大統領 や議員の正統性や権威が維持できない。

- つざ
 ③はYouTubeでも流されたが冗談映像だったと思われる。事実なら、選挙人が普通のボールペンに置き換えれば済む。事実だとしたら、開票時に、いちいち消して 書き直すのか? 消えるボールペンで書いた投票用紙と普通のボールペンで書い た投票用紙との見分けがつかないから大変な作業で、効率が悪すぎる。また、野 受の選挙委員や選挙監視員がいるところではできない。
- ④は選挙人が指摘して終わり、という話。
- ⑤について、ロッカーに投票用紙が保管されていることは当然。それを「隠されていた」と判断した理由は何か?
- 程票用紙は投票日当日、ロッカーから少しづつ出されていくから、「ロッカーに隠されていた投票用紙の東」とは、隠されていたのではなく、これから交付される予定の投票用紙ではないのか?
- ・ハスボバ川歌 にはないのか? 投票率が100%でない限り、投票が終了した段階で、投票所には、未使用の投票 用紙が残り、「ロッカーに隠されていた投票用紙の束」とは、この未使用の投票用紙 ではないか。それとも未使用の投票用紙とは別に保管されていた投票用紙か? (それなら大問題)
- 開業時に、投票日前日までにその投票所に地域選挙委員会から送付された投票 用紙の数は、交付された投票用紙の数(持ち帰り票がなければ、投票箱の中に 入っている投票用紙の数と一致する)と未使用の投票用紙の数との合計に一致しているとが確認されるはすだが、その確認はなされなかったのが。
- 「ロッカーに隠されていっぱりない」 「ロッカーに隠されていた投票日献の東」は、公表された投票日前日までにその投票所に地域選挙委員会から送付された投票日献とは別の、余分な、存在してはならないはずの投票用紙なのか?(それなら大問題)



4. ロシアの「弾圧 |報道

(1)政治的弾圧?

反プーチン派のブロガーに有罪 政治的圧力との見方も (『朝日新聞』2013年7月19日付朝刊15頁)

ロシアで反体制派プロガーとしてリベラル間に見るのオーパカリコトリカコラタク ロシアで反体制派プロガーとしてリベラル間に人気があるアレクセイナバリ ヌイ氏(37)が18日、国営企業に不利な契約を結ばせて損害を与えたとして 懲役5年(永州懲役6年)の実刑判決を言い渡された。 同氏はモスクワなどで続く「反プーチン集会」の中心よンバー。9月のモスク フ市長選に立修補しているか、有罪が確定されば立候補は取り消される。事

中に収権側の政治的圧力との見方も出ており、国内外でに発か起きそうた。 ロシア西部キーロフ州の地区裁判所が言い渡した判決によると、ナバリスイ 民は同州知事の顧問をしていた2009年、末社会社往長上共謀。この会社と 別の国営木材会社の木材売買契約をめぐり、国営会社側を談得して不当に 安値で売却され、損害を与えたとされ、巨額財産横龍罪を認定した。 地元当局がいった人立作を断念したが、フーチン氏が大統領に復帰してから連邦当局が再捜査を指示。また今年になって法律が改正され、有罪が確 定した場合、生涯にわたり被選挙権を剥奪(はくだつ)されることになった。 (モスクワ)

